



青森県感染症発生情報 (2023年第22週)

I 第22週の発生動向 (2023/5/29~2023/6/4)

- インフルエンザについては、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較して、かなり多い状況ですが、2週連続で減少しています。
- RSウイルス感染症については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較して、やや多い状況です。
- マイコプラズマ肺炎については、引き続き、むつ保健所管内で報告数が増えており、一層注意が必要です。

II 第22週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況TOPページをご覧ください。

	東青 (東地方+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科															
内科															
インフルエンザ	5	0.42	10	0.77	1	0.08	3	0.43	18	2.00	3	0.50	40	0.67	-14
新型コロナウイルス感染症*	15	1.25	49	3.77	39	3.00	19	2.71	31	3.44	53	8.83	206	3.43	22
RSウイルス感染症	2	0.29	10	1.25	11	1.38			8	1.33	8	2.00	39	1.03	-27
咽頭結膜熱			2	0.25					3	0.50	1	0.25	6	0.16	-11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	0.14			6	0.75					1	0.25	8	0.21	-4
感染性胃腸炎	18	2.57	20	2.50	45	5.63	5	1.00	7	1.17	1	0.25	96	2.53	-25
水痘			2	0.25			1	0.20					3	0.08	2
手足口病									10	1.67			10	0.26	-10
伝染性紅斑											1	0.25	1	0.03	1
突発性発しん	4	0.57	1	0.13	2	0.25			2	0.33	1	0.25	10	0.26	4
ヘルパンギーナ			1	0.13	1	0.13	1	0.20	1	0.17			4	0.11	3
流行性耳下腺炎							1	0.20					1	0.03	-1
眼科															
急性出血性結膜炎															-1
流行性角結膜炎															0
基幹															
感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
クラミジア肺炎															0
細菌性髄膜炎															0
マイコプラズマ肺炎											32	32.00	32	5.33	12
無菌性髄膜炎															0

*新型コロナウイルス感染症については、青森県庁ホームページ「新型コロナウイルス感染症について」をご覧ください。

(<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/hoken/covid19.html>)

また、新型コロナウイルス感染症の発生状況に関しては、保健衛生課 (TEL:017-734-9871) にお問い合わせください。

感染症の窓

ダニ媒介感染症とは、病原体を保有するダニに咬まれることによって起こる感染症の総称です。

ダニ媒介感染症として、県内で報告が多いのは「つつが虫病」ですが、全国的には、つつが虫病以外にも、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)や日本紅斑熱、ライム病など、様々な感染症が報告されています。このうち、SFTS患者については、これまで西日本を中心に報告されていましたが、近年、西日本以外の地域でも患者が報告されています。また、国立感染症研究所によると、SFTSウイルスを保有したマダニは、患者が報告されていない地域でも確認されていることから、現時点で患者の報告がない本県においても注意が必要です。

ダニ媒介感染症の予防には、つつが虫病への対策と同様に、ダニに咬まれないようにすることが大切です。このため、右図のように、山や草むらでの野外活動の際には、素肌の露出を避け、長袖、長ズボン、長靴、手袋などを着用しましょう。また、活動後は入浴し、ダニに咬まれていないか確認するとともに、ダニに咬まれたときは、無理に引き抜こうとせず、皮膚科など医療機関で処置を受け、数週間程度は発熱等体調の変化に注意しましょう。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。



厚生労働省 HP
より抜粋

[ダニ媒介感染症 \(厚生労働省 HP\)](#)

ダニ媒介感染症

「ダニ」にご注意ください

山や草むらでの野外活動の際は、ダニに注意しましょう

春から秋にかけてキャンプ、ハイキング、農作業など、山や草むらで活動する機会が多くなる季節です。野山に生息するダニに咬まれることで重症熱性血小板減少症候群(SFTS)、ダニ媒介脳炎、日本紅斑熱、つつが虫病、ライム病などに感染することがあります。

ダニに咬まれないためのポイント!

- 肌の露出を少なくする
⇒ 帽子、手袋を着用し、首にタオルを巻く
- 長袖・長ズボン・登山用スパッツ等を着用する
⇒ シャツの裾はズボンの中に、ズボンの裾は靴下や長靴の中
- 足を完全に覆う靴を履く
⇒ サンダル等は避ける
- 明るい色の服を着る (マダニを視目で確認しやすくするため)
* 上着や作業着は裏の中身に付かないようにしよう
* 屋外活動後は入浴し、マダニに咬まれていないか確認しましょう
特に、わきの下、足の付け根、手首、膝の裏、脇の下、股間(股の中)などに注意

ダニに咬まれたときの対処法

- 無理に引き抜こうとせず、医療機関(皮膚科など)で処置(マダニの除去、洗浄など)をしてもらいましょう。
- マダニに咬まれた後、数週間程度は体調の変化に注意をし、発熱等の症状が認められた場合は医療機関で診察を受けて下さい。

【受診時に医師に伝えること】
① 野外活動の日付け、② 場所、③ 発症前の行動

厚生労働省 HP
ダニ媒介感染症 (厚生労働省)

各都府県のダニ媒介感染症の状況については各自治体のホームページをご覧ください。

平成29年4月

Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核(二類感染症) : 青森市1人、弘前1人、上十三1人 (2023年計 : 47人)
- ・腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症) : 弘前1人 (2023年計 : 4人)
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症(五類感染症) : 弘前1人 (2023年計 : 6人)

Ⅳ 病原体検出情報 ※ () 内は検査材料及び検体採取日です。

上気道炎患者(鼻汁、5/15) …新型コロナウイルス : むつ2人

Ⅴ 県内インフルエンザ情報(2023年第15週～第22週)

- ・第22週の患者報告数は40人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは37人【A型 : 37人、B型 : 0人】でした。

保健所管内別報告数(人)

週 保健所名	15	16	17	18	19	20	21	22
東地方+青森市	116	141	312	212	48	57	22	5
弘前	47	39	35	23	38	50	11	10
三戸地方+八戸市	4	5	6	1	5	4	6	1
五所川原	37	31	42	14	15	13	10	3
上十三	11	2	18	4	24	21	5	18
むつ	71	41	10		17	18		3
合計	286	259	423	254	147	163	54	40

A型(迅速診断キットによる型別)(人)

週 保健所名	15	16	17	18	19	20	21	22
東地方+青森市	116	134	310	210	47	57	22	5
弘前	47	38	33	23	38	50	11	10
三戸地方+八戸市	4	5	5	1	5	4	5	1
五所川原	37	31	42	14	15	13	9	3
上十三	11	2	18	4	24	21	5	18
むつ	54	33	10		9	12		
合計	269	243	418	252	138	157	52	37

B型(迅速診断キットによる型別)(人)

週 保健所名	15	16	17	18	19	20	21	22
東地方+青森市					1			
弘前		1	2					
三戸地方+八戸市								
五所川原							1	
上十三								
むつ								
合計	0	1	2	0	1	0	1	0

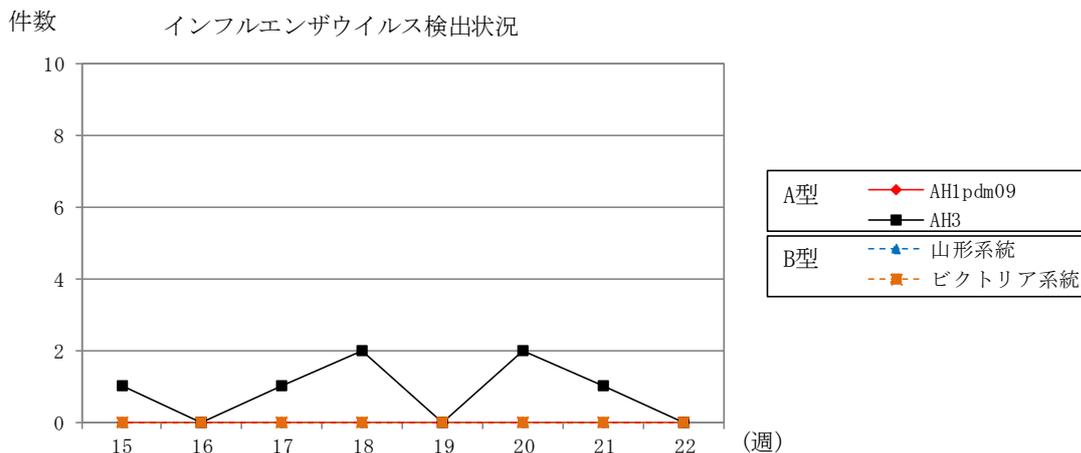
年齢区分別(人)

週 年齢区分	15	16	17	18	19	20	21	22
～5ヶ月	2	1	1		1	2		1
～11ヶ月	6	4	5	2	2	0	2	2
1歳	18	17	11	14	11	5	3	1
2歳	23	12	8	13	3	7	5	
3歳	26	13	23	15	15	8	8	1
4歳	42	15	27	18	10	12	2	2
5歳	30	14	19	18	8	10		4
6歳	24	25	47	28	8	16	2	2
7歳	22	39	48	30	8	19	4	10
8歳	8	30	27	15	16	10	1	4
9歳	6	17	34	14	8	9	5	1
10～14歳	43	35	94	52	25	37	12	6
15～19歳	12	10	40	12	9	7	3	1
20～29歳	3		6	4	1	3	2	
30～39歳	7	8	12	10	9	9	3	2
40～49歳	4	7	12	4	3	3	1	
50～59歳	4	4	1	1	5	1	1	
60～69歳	3	5	4	3	2	1		1
70～79歳	2	2	3		1	2		1
80歳以上	1	1	1	1	2	2		1
合計	286	259	423	254	147	163	54	40

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2023年								直近5週間 合計	2022/2023 シーズン 合計
		15週	16週	17週	18週	19週	20週	21週	22週		
提出検体数		2	0	1	2	0	2	1	0	5	38
A型	AH1pdm09									0	0
	AH3	1		1	2		2	1		5	34
B型	山形系統									0	0
	ビクトリア系統									0	0
合計		1	0	1	2	0	2	1	0	5	34

注) 2022/2023シーズンは2022年第36週（9/5～9/11）～2023年第35週（8/28～9/3）



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2023年第19週～2023年第22週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
19		劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人				
20	カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感 染症1人	レジオネラ症1人	梅毒1人			
21	つつが虫病1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人				侵襲性肺炎球菌感 染症1人	百日咳1人
22		腸管出血性大腸菌 感染症1人 劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人				

VIII 結核(二類感染症)（2023年第19週～2023年第22週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
19		1				1
20	2		1			
21						
22	1	1			1	

第20週に三戸地方保健所管内で結核1人の届出がありましたので、追加しました。

Ⅸ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2023年第1週～第21週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокス症	エムポックス
累積報告数	5233	1	10	571	17	5	243	24	5	160
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	オウム病	回帰熱	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	マラリア
累積報告数	4	4	1	55	1	86	28	83	1	6
分類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病
累積報告数	2	571	4	203	106	695	21	196	2	62
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風
累積報告数	334	376	23	165	5	790	143	5766	79	20
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症					
累積報告数	60	279	4	10	6					

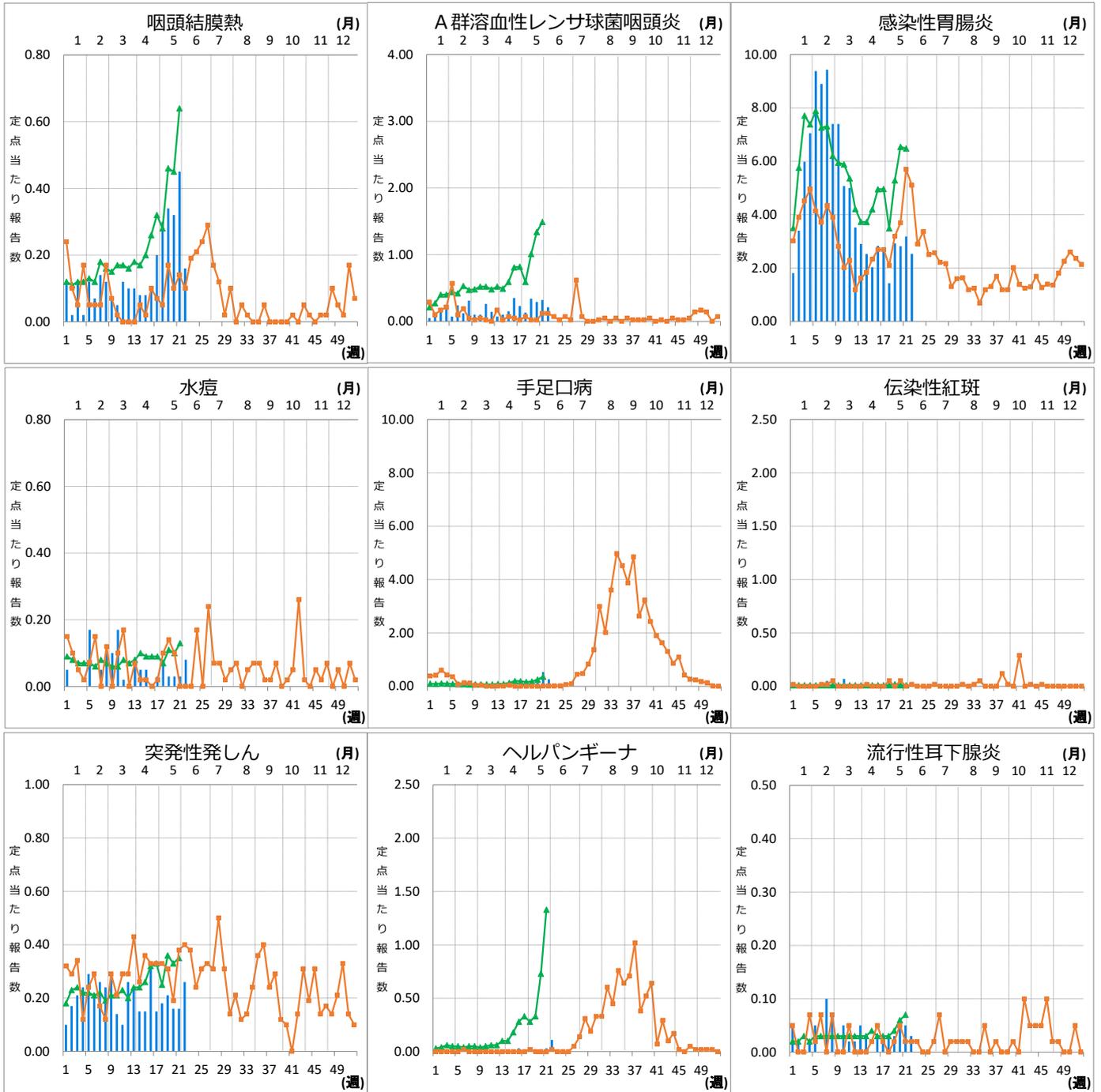
青森県（2023年第1週～第22週までの累計）

分類	二類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	47	4	2	4	4	1	1	12	1	6
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳				
累積報告数	1	10	10	2	1	4				

Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2023年第22週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ■は2023年青森県、■は2022年青森県、▲は2023年全国





XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2023年第22週、ただし全国は前週)

グラフの説明 は 2023年青森県、 は 2022年青森県、 は 2023年全国

